

## 事務局だより

### 1. 2025年1月1日現在会員数

湘南	県央	ベイサイド	多摩・田園	計
41	30	32	33	136名 (Eグループ会員：121名)

入会1名 瀧木 幹雄氏 (多摩・田園) ※ ただし2月1日付にて退会

### 2. 第34回通常総会について

5月25日(日)にオルタ館にて対面で開催する予定です。午前中に準備、午後に通常総会、その後、会費制の懇親会を計画しています。

ただしオルタ館の5月の日曜開館日は2月中旬に最終決定となりますので、詳細は3月以降にお知らせします。各地域でも例年に倣って総会への準備をお願いします。



(写真：2024年の第33回通常総会と懇親会)

### 3. 会員名簿配布について

2025年度より総会に合わせて全会員に配布する会員名簿には、氏名、所属する地域じゃお、メールアドレス、携帯電話(無い場合は固定電話)のみを記載することにいたしました。これは、皆様も報道などでご存知の通り、近年、増加する特殊詐欺や暴力的な強盗への対応の一助として、個人情報のセキュリティ強化を目的とするものです。ご理解をお願いします。

なお、全ての情報が記載された会員名簿は、従来通り月初に運営委員・監事・地域じゃお名簿管理担当者などに限って電子データ(PDFファイル)で配布します。



#### 4. 転居による地域じゃおの所属変更について

転居後も元の地域じゃおに所属できることを明確にするために会則の改訂を実施します。これは「入会時には居住地域で所属する地域じゃおが決まる」というルールを原則とする一方、会員の転居などの場合は、この原則を柔軟に運用できるようにするためのものです。具体的には以下の通りです。

現行：

- 第27条 本会は、組織全体の活動のほか、地域ごとの自主活動を活性化するための「地域じゃお」を組織することができる。
2. 「地域じゃお」の設立または解散には運営委員会の決議を要する。
  3. 各「地域じゃお」は、じゃおクラブの主旨を遵守し、それぞれの自主規約で運営できるものとする。
  4. 第6条の会員は、地域じゃおのエリア内であれば当該地域じゃおの会員となる。また、地域じゃおのエリア外であれば近接する地域じゃおの会員となる。なお、会員が地域じゃおのエリア外に転居した場合は、元の地域じゃおに残留することができる。ただし、活動については他の「地域じゃお」に自由に参加できるものとする。
  5. じゃおクラブでの活動はすべて自己責任で行なうものとする。
  6. 地域じゃおの地域範囲、予算配分については別に定める。

改訂案：上記の4項以降（下線部）を改訂

4. 第6条の会員は、「地域じゃお」のエリア内であれば当該「地域じゃお」の所属となる。また、「地域じゃお」のエリア外であれば近接する「地域じゃお」の所属となる。なお、会員が転居した場合は、転居先の「地域じゃお」の所属となるが希望により元の「地域じゃお」の所属のままとすることができる。
5. 会員はいずれの「地域じゃお」の活動にも自由に参加できるものとする。
6. じゃおクラブでの活動はすべて自己責任で行なうものとする。
7. 地域じゃおの地域範囲、予算配分については別に定める。

#### 5. 議事録の保管期間について

- ① 総会議事録と運営委員会議事録、及び関連資料の保存期間は5年とします。
- ② 会計資料・領収書など、決算に伴う資料は、決算終了後に廃棄します。

#### 6. 次回予定

運営委員会 開催日時：2025年3月23日（日）10:00～12:00（オンライン）

議長：竹内委員、書記：福山委員

HP サークル 開催日時：2025年2月16日（日）15:00～17:00（オンライン）

2025年3月23日（日）15:00～17:00（オンライン）

### 公園花壇の「緑の里親」ボランティア活動

湘南 小坂 津代美

私は 2018 年じゃお湘南に入会、主に野菜作りを中心とした農園活動に参加しています。先輩からは事あるごとに、野菜作りは土作りと除草が大切と言われながら育てて頂きました。今では我ながら感心するほど美味しく立派な野菜を育てる事が出来るようになったと自負しております。農作業と持病の対策として、退職した 2019 年から私は毎朝の散歩と、その途中での茅ヶ崎中央公園でのラジオ体操を休まずに続ける事を日課としています。

その公園の北東と南東の出入り口には、直径 5m 程度の花壇があります。花壇には春から秋にかけて数種類の花が咲いていて通る人の心を慰め、目を楽しませてくれています。しかし、時として花よりも雑草の方が伸び放題で折角の花が台無しにしている時があります。花壇に設置してある「草花を大切に」の看板も文字が消え支柱も腐り、花壇の管理が疎かにされているようで心が重くなります。10 月末頃になると、花は菊が数本あるだけとなりとても寂しい状態でした。見るに忍びなくなり、体操で知り合った友達と茅ヶ崎市役所に相談に行きました。

市役所の話では、公園の花壇はその場所毎にボランティア活動（「緑の里親」というシステムの中で特定の方をお願いしているとのことでした。そこで、花壇の現状を説明し現状の管理者と担当変更の調整をお願いしました。約 1 週間後変更が可能になったとのことで、我々を「緑の里親」に登録する旨の連絡がありました。



11 月から市役所にて「緑の里親」の登録を行い、腕章を受け取り晴れて花壇の整理や草花の種蒔きや植え付けができるようになりました。早速、スコップ、掘出した草花の仮置きシート、廃棄するゴミや雑草を入れるビニール袋、ショベルなどを準備して友達と花壇の土の掘り起こしからはじめ花壇の整備を行いました。花壇の土は柔らかく良い土でしたが、芒の根が深く広がった状態でした。その花壇に埋まっている、春から夏場に咲く球根を傷つけないように、芒や雑草を取り除くには大変苦労しました。2 日間で雑草除去が完了しましたが、今度は、取り出した水仙・ユリ・その他の球根類をどのような配置で埋め戻すかについて、園芸の知識や美的感覚のない私と仲間はとても悩みました。結果としては、今後の管理がやり易くなるように、同じ種類毎に円の中心から外周に向けて放射状に畝を作って植える事にしました。作業をしていると、公園を出入りする方々から「いつもきれいにしてくれて、ありがとうございます」、「寒いのご苦労様です」などと暖かい声かけをいただき、いまでは緑の里親になってよかったと思っています。また、朽ちた看板も市役所が更新してくれて花壇全体が蘇りました。冬場の花の少ない今の時期は、チャレンジ農園で取得したビオラやパンジー、葉ボタンなどを植えています。春になってどのような花壇になるのが楽しみです。同時にじゃおクラブ農園の雑草との葛藤も始まるので、それに負けないように体力をつけようと改めて気を引き締めているところです。

## 動画作成の AI を試してみました。“この爺ちゃんの三題自慢嘸”

多摩・田園 佐竹 忠邦

最近の AI の進歩は本当にすごいですね。Chat GPT や Microsoft の Copilot 等が無料で使えますね。で、何に使えるか Copilot に聞いてみました。質問は以下です。

「Copilot などの AI は個人では何に使えますか？具体的に箇条書きで教えてください。」  
数秒で以下の文章が返ってきました。

「AI の活用方法はいろいろありますね。個人での具体的な使い道をいくつか挙げてみます：

- **情報収集と質問応答**：調べものや質問に対して迅速かつ正確な情報を提供します。
- **創作活動**：詩やストーリーの執筆、絵画のアイデアなど、クリエイティブな活動のサポートができます。
- **学習支援**：語学学習、数学の問題解説など、学習の手助けをします。
- **健康管理**：運動計画の作成や栄養情報の提供など、健康維持をサポートします。
- **生活の便利化**：買い物リストの作成、旅行の計画、スケジュール管理など、日常生活をより便利にします。
- **趣味のサポート**：料理のレシピ提案やガーデニングのアドバイスなど、趣味を楽しむための情報を提供します。
- **テクノロジー支援**：コンピュータの問題解決や新しいアプリの使い方など、技術的なサポートをします。
- **エンターテインメント**：映画や音楽のおすすめ、ゲームの情報提供など、楽しみの選択肢を増やします。」

私は検索に Google などを利用していましたが、最近はおっぱら Microsoft の Copilot や Google の AI での検索になりました。また、YOUTUBE の要約、外国語 YOUTUBE の翻訳、旅行の計画、歴史上の出来事や人物照会、運動の計画に加えて、動画作成などで利用しています。今日は AI で作成した動画を紹介します。

題して「この爺ちゃんの三題自慢嘸」、孫と病気と飼い犬を自慢する内容で、2 年ほど前にじゃおニュースに載った文章を少しアレンジして Vrew という無料の動画作成ソフトに作ってもらいました。エリザベス女王と犬の動画は追加しましたが、他の動画や字幕や音声は自動作成です。以下の URL か QR コードからご覧ください。



<https://www.youtube.com/watch?v=zKKpww2H1DQ>

この動画の文章を私が入れましたが、題を与えて AI が作成した文章で動画も自動で作れます。例えば、「自動運転車の進化と課題」で Copilot に答えてもらって、その答えの文章をこの Vrew に入力すると作られた動画が以下です。動画がちょっと不自然なところもありますが、大したものですね。以下の URL か QR コードからご覧ください。



<https://www.youtube.com/watch?v=6WFES71gE-Q>

こんな風に遊んでいると 80 の爺さんもお迎えが来るまでかなり多忙です。

QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

---

## 大相撲・遠藤関穴水後援会物語

ベイスайд 佐藤 義久

まずは後援会への入会のきっかけからお話します。

遠藤関は、日大相撲部所属で学生横綱となり、平成 25 年 3 月場所デビュー、幕下 15 枚目付け出しからわずか 3 場所で幕内昇進しました。実は、私の妻が遠藤関と同郷の穴水町の出身で、しかも遠藤関の実家とは 7 軒隣でした。そのような関係から、近所の後援会入会者の紹介により運よく入会出来ました。年会費 1 万円で数々のグッズも頂きました。

ここで何故遠藤関が追手風部屋に入ったかということ、部屋の親方（旧姓：大翔山）が同じ穴水町出身であった事です。因みに、現在石川県出身の関取は、今注目の大の里（西大関・二所ノ関部屋）、輝（西 16 枚目・高田川部屋）、欧勝海（西十両 9 枚目・鳴門部屋）の 3 名がいます。なお、穴水町は能登半島の中央、輪島市の南に位置し、昨年 of 能登半島地震で大きな被害を受けました。

幕内に昇進後、順調に勝ち進み、甘いマスクと、柔らかい体、決して引かないという相撲態度、技巧派できれいな相撲をとることから、いずれは横綱と女性を含む多くの相撲ファンの期待を集めました。平成 30 年 5 月場所で小結に昇進したのが最高位です。その後は、けが等により 2 度十両に降格しましたが、今場所は、前頭 7 枚目で頑張っております。

私の儂い望みは、運よく平幕優勝出来たら最高です（無理かな?）。私が 6 年前にじゃおグリークラブに入会した事をきっかけに、グリークラブの皆様にも遠藤関に対して多大な応援を頂きましたが、これからも皆様方の応援をよろしくお願いいたします。

## 県央新年会開催報告！



1月21日、県央の新年会が「葵屋海老名西口店」にて開催され、16名の会員が参加しました。

定刻に司会者の挨拶、坂井さんから「乾杯の発声」後、久しぶりに参加された方々から近況報告があり、それぞれの活動や近況を共有する貴重な時間となりました。

また、余興としてマジックが得意な福山さんが日頃の練習成果で見事なパフォーマンスを披露し、会場の皆さんは大いに盛り上がりました。

参加者からは「楽しい時間を過ごせた」「新しい年のスタートになった」との声が多く寄せられ、親睦を深める良い機会となりました。

本年も、皆さまのご健康とご多幸をお祈りするとともに、これからも“明るく楽しく元気よく”共に活動してまいりましょう。



(県央 大場 幸雄 記・写真 星野 道雄 写真)

### 活気ある商店街の雰囲気をつめる～グラファーズ新春撮影会～

1月7日、グラファーズは2025年最初の撮影会を行いました。今回は、横浜市西区と保土ヶ谷区にまたがる市場みたいな商店街、「洪福寺松原商店街」です。この商店街は、近年「ハマのアメ横」をキャッチフレーズに売り出し中です。

季節の野菜やくだもの、活きのイイ魚、お肉、乾物、衣料品と各お店は店頭で商品を並べています。店頭で1メートルはあろうかという「寒ブリ」を並べて売る鮮魚店、地元横浜地産の野菜、神奈川や静岡の近隣港からの直接仕入れもあるそうで

す。県内外からのお客様もあり、あちこちのお店から、お客を呼び込む「らっしゃい、らっしゃい」の掛け声が響き、威勢の良い元気な商店街でした。お店を見ていると、撮影よりも買い物への興味が沸いてきます。昭和を思わせる懐かしいにおいも感じました。



当日の参加者は4名でした。朝から雨交じりのお天気で、路面は濡れているし、空も曇り空、冷え込みもあって思った通りに撮影できるか心配しました。11時ちょっと前に現地へ着きましたが、時折、小雨がパラつきます。それでも、時間が経つにつれ、徐々にお客さんが増えてきました。どうやら近隣の主婦はもちろん、居酒屋の大將らしい人も混じっているようでした。お店とも顔なじみらしく、軽妙なやりとりを目にしました。

雨が強くなってきたので、約1時間ちょっとで撮影を切り上げることになりましたが、久しぶりの商店街を楽しみました。私は、和歌山産の「有田みかん」を買い求めました。甘味が強かったので、一山千円はお手頃に感じました。反省会では『撮影』が目的か『買い物』が目的かわからんと言われてしまいました。反省！

今回は十分な時間をとっての撮影にはなりませんが、活気ある雰囲気を捉えることができました。いつか、機会があれば再訪し、改めて撮影してみたいと感じました。

撮影会終了後は、幹事のアレンジで商店街近くの焼き鳥屋で反省会でした。この焼き鳥屋が素晴らしい。焼き鳥以外のおつまみもおいしく、話も、お酒も進みました。

(多摩・田園 竹内 純一 記・写真)